

自然観察サークル 6 月定例会 ―甘樫丘初夏の野草樹木観察―

6 月の自然観察サークルの定例会は甘樫丘で行われました。

木々の緑が深くなってきた甘樫丘の豊浦休憩所に集合して、西側園路から尾根伝いの園路を通り植物観察を行いました。コース説明後準備運動をして出発です。



日程説明



準備運動



観察出発

甘樫丘ではオオムラサキが舞う林を目指して、オオムラサキを人工飼育しています。それがこのハウス。このハウスの中にはエノキが植えられていて、そのエノキを餌にオオムラサキの幼虫を飼っています。防虫ネットをしていてもオオムラサキの幼虫にとっては敵であるアリや蜘蛛・アブラムシがいつの間にか侵入していて、オオムラサキの幼虫に無事育ってもらおうと思うと、

お世話がなかなか大変です。見つけると手動で捕殺したりテントウムシを集めてきてアブラムシを食べてもらったりしなければなりません。それでも、苦労した後こんな美しい蝶が羽化すると何もかも忘れてしまえますね。

こんな蝶がいつの日にか甘樫丘の林の中で舞う日が来ると嬉しいです。

それから、甘樫丘でこんな蝶も見つけました。(ミズイロオナガシジミではないかと思います。)



オオムラサキの飼育小屋



オオムラサキの雄



このオオムラサキのハウスを観察して、植物観察を始めました。

6 月定例会の日、甘樫丘で見つけた花です。



ホタルブクロ



ホタルブクロ



ドクダミとカノコガ

観察中



アジサイ



ユズリハ



ムラサキカタバミ



ユウスゲ



ウツボグサ



マダハギ



カエデトコロ

尾根筋の園路沿いで自生しているオカトラノオが一面に白い花を咲かせていました。



オカトラノオ



ネムノキの花



シャシャンボ



リョウブ



お昼は気持ちのいい芝生広場で食べました。
午後からは、甘樫丘のふもと、飛鳥川沿いを歩きました。



